

科目名	スポーツトレーナーの役割								年度	2024
英語科目名	Role of the sports trainer								学期	前期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制 1 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	内田		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		
【科目の目的】 （公財）日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの起源や背景に基づき、設立趣旨・位置づけを理解します。また、具体的な役割からアスレティックトレーナーの社会的立場と貢献・倫理についても理解します。スポーツトレーナー（スポーツ指導者）の役割と主な業務内容を十分理解します。										
【科目の概要】 アスレティックトレーナーとは何かを学び、コーチやスポーツドクターとの連携、組織の運営と管理などアスレティックトレーナー業務全般について学びます。										
【到達目標】 A. JSP0-ATの理解 B. 求められるJSP0-ATの役割 C. スポーツ指導者としての理解										
【授業の注意点】 スポーツトレーナーとしてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。「現場実習」と併せて学習することで、より理解力が増すので積極的に実習に取り組む事。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう	レベル1 もう少し							
到達目標 A	JSP0-ATの全体像を十分に理解し、自身のキャリアと併せて考えられる	JSP0-ATの全体像を十分に理解できた	JSP0-ATの全体像を理解できた							
到達目標 B	JSP0-ATに求められるレベル等、客観的に分かり、自主的に学ぶ姿勢がある	JSP0-ATに求められるレベルが理解で、自身のマインドセットができた	JSP0-ATに求められるレベルが理解できた							
到達目標 C	スポーツ指導者である と十分に理解で、自身 を指導者へなるべく意識 が強く持てる	スポーツ指導者である と十分に理解できた	スポーツ指導者である と理解できた							
【教科書】 JSP0-AT教本										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 レポート・平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		スポーツトレーナーの役割				年度	2024	
英語表記		Role of the sports trainer				学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	概要	JSP0-ATの理解	1	ATとは	JSP0-ATの理解	1		
2	資格制度	ATに関わる資格	1	JSP0-AT	カリキュラムの理解	1		
			2	その他資格	ATに類似する資格の理解			
3	ATの歴史	JSP0-ATの歴史	1	JSP0の資格	JSP0公認スポーツ指導者制度の理解	1		
			2	JSP0-ATの歴史	JSP0-ATの歴史と変貌			
			3	JSP0-ATの役割	JSP0-ATの役割			
4	諸外国のAT	AT活動	1	諸外国のAT	諸外国のATに相当する資格・業務内容の理解	1		
5	ATの任務と役割	AT活動	1	活動事例	競技別活動	1		
代表での活動					1			
育成年代での活動								
7					育成年代での活動	1		
				その他活動				
8	コーチとの連携-協力	AT活動	1	活動事例	活動事例を基に理解する	1		
9							1	
10	ドクターとの連携-協力	AT活動	1	活動事例	活動事例を基に理解する	1		
11							1	
12	組織運営と管理	AT活動	1	活動事例	活動事例を基に理解する	1		
13							1	
14							1	
15	ATの倫理	AT活動	1	倫理	教本での解説・事例を基に理解する	1		
			2	法律				
			3	ハラスメント				
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他								
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった								
備考 等								